

民事執行法Ⅱ

科目ナンバリング CIL-306
選択 2単位

中田 利通

1. 授業の概要(ねらい)

(1) 授業の主な内容 後期は「各論」を中心に進めます

- ① 民事執行とはなにか
債務名義・差押・競売・配当など
令和2年から施行された財産開示制度(改正)・財産情報取得制度(新設)など
- ② 民事執行法と民法・民事訴訟法との関係
- ③ 債権の効力が民事執行法ではどう実現されているか
- ④ 民法の担保物権(抵当権など)の効力が民事執行法でどう実現されているか

(2) 民事執行法は、民法・民事訴訟法と非常に密接に結びついています。

とりわけ民法(担保物権・債権総論)を深めたい、苦手を克服したい学生、民事訴訟法を学ぶ学生に役立ちます。
講義は常に民法との関連を意識しながら進めますので、民法の延長として活用して下さい。
また講義の中で、弁護士として取り扱ってきた執行事件のエピソードなども題材に取り上げます。

2. 授業の到達目標

- ①強制執行の各論を実例を基に習得します。
- ②債権総論・担保物権・物権との関係を理解し、深めます。

3. 成績評価の方法および基準

最終授業での授業内試験(80%)、出席率受講態度(20%)の目安で総合して判定。

4. 教科書・参考文献

教科書

和田吉弘著 『基礎からわかる民事執行法・民事保全法』 弘文堂

5. 準備学修の内容

プリントを中心に復習しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

授業時は必ず六法を持参すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の進め方、前期の復習・解説、学習方法について
- 【第2回】 金銭執行総論
- 【第3回】 不動産の強制競売(1)
- 【第4回】 不動産の強制競売(2)
- 【第5回】 不動産の強制競売(3)
- 【第6回】 動産執行(1)
- 【第7回】 債権執行(1)
- 【第8回】 債権執行(2)
- 【第9回】 非金銭執行(1)
- 【第10回】 非金銭執行(2)
- 【第11回】 担保権実行としての競売(1)
- 【第12回】 担保権実行としての競売(2)
- 【第13回】 担保と執行に関する新しい実務問題
- 【第14回】 後期のまとめ
- 【第15回】 まとめと試験